

平成28年度 社会基盤整備の 取り組み

～「備える・支える・つなぐ」社会基盤の充実～

南海トラフ地震等に備える地震・津波対策



尼崎西宮芦屋港（尼崎市・西宮市）

日々のくらしを支える道路整備



歩道整備 県道 三木宍粟線（姫路市）

頻発する風水害に備える総合的な治水対策



河川改修 千種川（上郡町）

計画的・効率的な老朽化対策

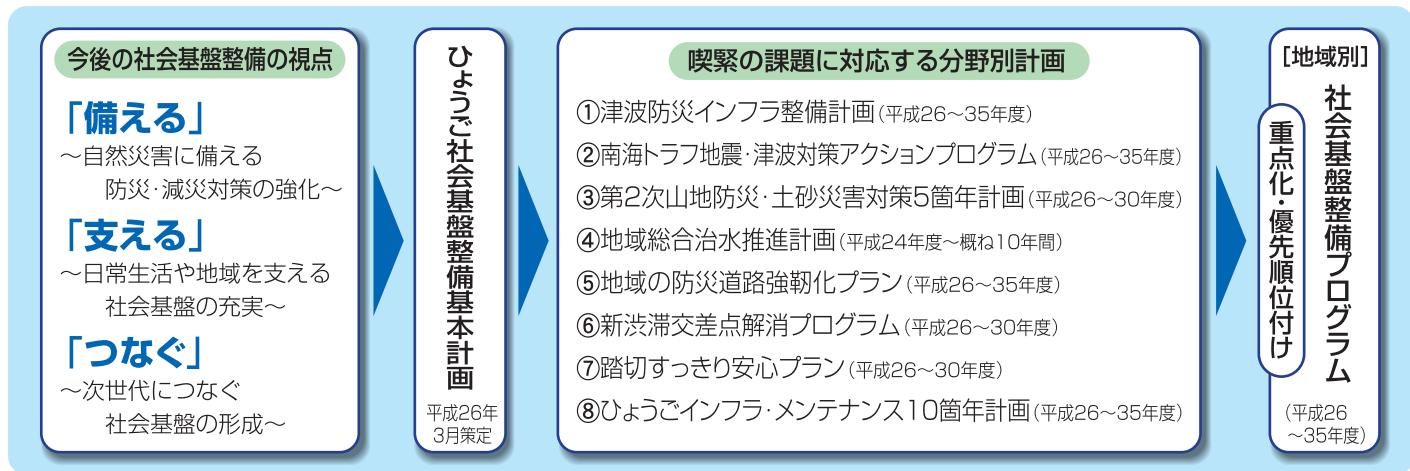


橋梁点検 福富橋（国道 178号）（新温泉町）

兵庫県

社会基盤整備の基本的な考え方

元気で安全・安心な兵庫を目指し、社会基盤を取り巻く「課題」や「環境の変化」に的確に対応するため、「備える」「支える」「つなぐ」の3つの視点のもと、緊急かつ重要な事業を計画的・効率的に推進。



備える～自然災害に備える防災・減災対策の強化～

【自然災害に備えるハード対策】

1 南海トラフ地震等に備える地震・津波対策

(1) 津波対策の推進：津波防災インフラ整備計画(平成26～35年度)

①津波対策は10年間で概ね完了(平成35年度まで)

・重点整備地区とその他人家連担部の対策を完了

②緊急かつ重要な事業は5年間で完了(平成30年度まで)

・レベル1津波対策を概ね完了(淡路島南部地域の水門及び湾口防波堤の整備を除く)

・レベル2津波対策のうち、防潮水門の下流への移設、防潮水門の耐震対策を完了

・命を守るための避難支援対策を完了



防潮堤 阿万港（南あわじ市）

レベル1津波対策 (発生頻度が高い津波への対応) → 津波の越流を防ぐ(淡路島南部地域を除く)

ア) 津波防御対策…防潮堤等の整備、陸閘等の自動化・遠隔操作化・電動化 等

イ) 避難支援対策…避難誘導スピーカーの整備、道路法面への階段整備 等

レベル2津波対策 (最大クラスの津波への対応) → 津波の浸水被害を軽減する

ウ) 既存施設強化対策…防潮堤等の沈下対策、越流対策・引波対策、防潮水門の耐震対策

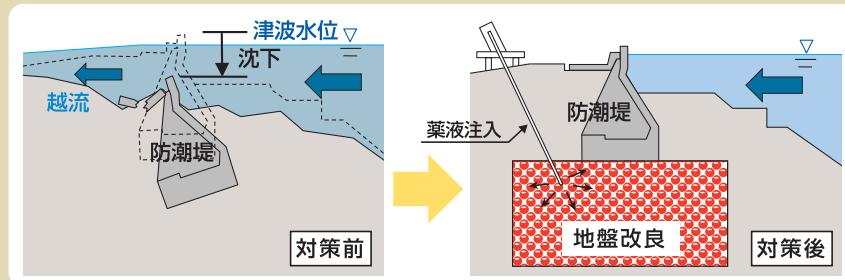
エ) 津波被害軽減対策…防潮水門の下流側への移設 等

【事業箇所】

重点整備地区名	市町名	平成28年度の主な取り組み
①福良港	南あわじ市	新 湾口防波堤(調査・設計・工事) 防潮堤の整備、越流対策・引波対策、陸閘等の自動閉鎖化
②阿万港		本庄川水門(本体工事)、防潮堤の整備(工事)
③沼島漁港		新 港口水門(調査・設計) 防波堤の越流対策・引波対策、防潮堤の整備(調査・設計)
④洲本地区	洲本市	新 陀仏川水門(調査・設計)、防潮堤の沈下対策(工事)
⑤尼崎西宮芦屋港〔尼崎地区〕	尼崎市	防潮堤の沈下対策(工事)
⑥尼崎西宮芦屋港〔鳴尾地区〕	西宮市	防潮堤の沈下対策(調査・設計)
⑦尼崎西宮芦屋港〔西宮・今津地区〕		新川・東川統合水門(本体工事)、防潮堤の沈下対策(工事)

完…平成28年度完了箇所 新…平成28年度新規箇所

県内ではじめて防潮堤の沈下対策工事が完成 [H27.11] 尼崎西宮芦屋港(尼ロック西側) (尼崎市)



沈下対策の効果：液状化による防潮堤の沈下を抑制し最大クラスの津波に
対しても防潮堤の機能を維持



沈下対策の施工状況
[薬液注入により防潮堤直下の地盤を改良]

(2) 耐震強化の推進：南海トラフ地震・津波対策アクションプログラム (平成26～35年度)

耐震性能が不足する重要度の高い施設を10年間で概ね解消

【事業箇所】 橋 梁：春日橋（県道郷の瀬野村線）[西脇市] 等
防潮堤：尼崎西宮芦屋港〔尼崎地区〕[尼崎市] 等
防潮水門：西浜川[姫路市] 等
下水道：加古川上流域下水道 沈砂池ポンプ棟[小野市] 等

(3) 道路防災の推進：南海トラフ地震・津波対策アクションプログラム (平成26～35年度)

道路防災点検の結果、落石などのおそれがある要対策箇所のうち、緊急輸送道路上や交通量の多い箇所など、社会的影響の大きい箇所について、10年間で対策を完了

【事業箇所】 国道179号[たつの市]、国道312号[朝来市] 等

(4) 緊急輸送道路等の整備：地域の防災道路強靭化プラン (平成26～35年度)

大規模地震に備え、強靱な国土を構築するため、緊急輸送道路の整備・強化（未改良区間約10kmの2車線化、要対策箇所176箇所の防災対策）と、それを補完するルートの脆弱区間の解消を推進

【事業箇所】 緊急輸送道路：県道宗佐土山線 天満大池バイパス[稻美町]
県道網干たつの線 松原跨線橋[たつの市] 等
補完ルート：都市計画道路 朝霧二見線[明石市]
県道広畠青山線[姫路市] 等



落橋防止装置
播磨大橋 県道東播磨港線（播磨町）



落石防止網 国道173号（猪名川町）



県道香住村岡線 大乗寺バイパス（香美町）

2 頻発する風水害に備える総合的な治水対策

(1) 再度災害防止対策の推進

① 平成23年台風第12号災害からの復旧・復興事業の推進

【事業箇所】 法華山谷川（床上浸水対策特別緊急事業）[加古川市・高砂市]

② 平成25年台風第18号災害からの復旧・復興事業の推進

【事業箇所】 ⑨県道三木宍粟線（栗田橋）（災害関連事業）[小野市]

③ 平成26年8月豪雨災害からの復旧・復興事業の推進

【事業箇所】 ⑩前山川・徳尾川・美和川（災害関連事業）[丹波市]、市の貝川（災害関連事業等）[丹波市]

⑪徳尾東谷川（災害関連緊急砂防事業）等[丹波市]



平成23年台風第12号災害
法華山谷川（高砂市）



平成25年台風第18号災害
栗田橋〔施工中〕（小野市）



平成26年8月豪雨災害
徳尾谷上地区（丹波市）

(2) 予防的な河川対策の推進

① 河川改修等の推進

河道の拡幅や洪水調節池の整備等の河道対策、内水対策と連携した都市浸水対策などを計画的に推進

【事業箇所】 武庫川[尼崎市・西宮市・宝塚市等]、市川[姫路市]
別府川[加古川市]、~~元~~八家川排水機場[姫路市] 等



武庫川武田尾地区護岸整備[施工中](宝塚市)

② ダム事業の推進

流域の治水安全度の向上及び安定水源確保のためダム事業を推進

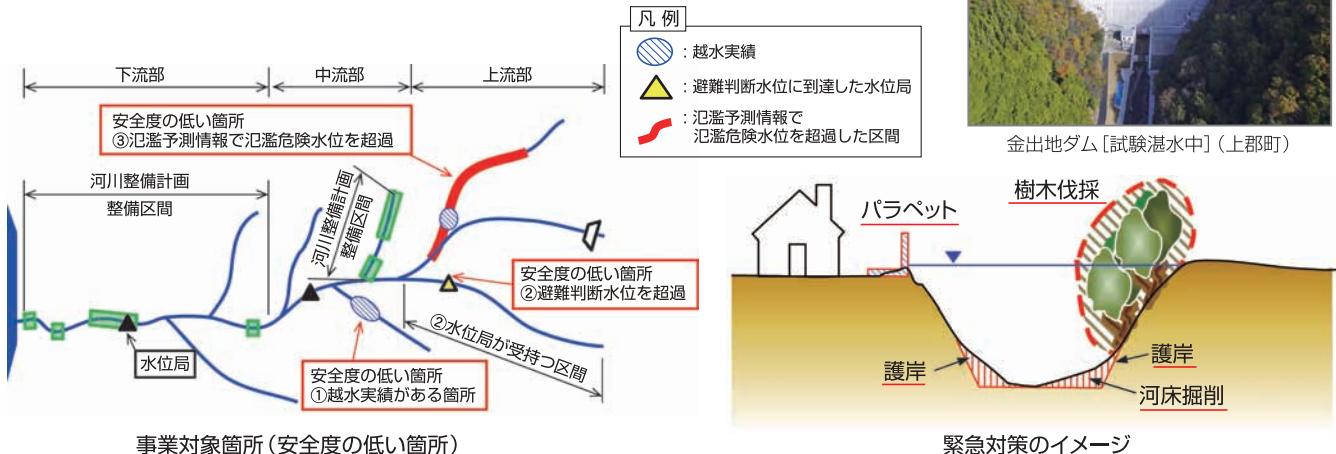
【事業箇所】 ~~元~~与布土ダム[朝来市]



金出地ダム[試験湛水中](上郡町)

③ 河川中上流部治水対策5箇年計画(平成28~32年度)の推進 [新規]

河川中上流部の治水安全度の低い50箇所程度の緊急対策を推進

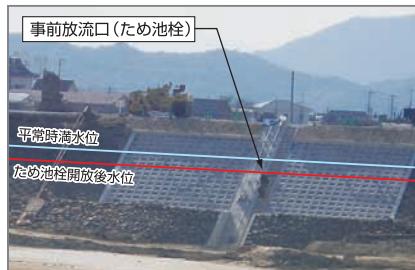


(3) 総合治水の推進

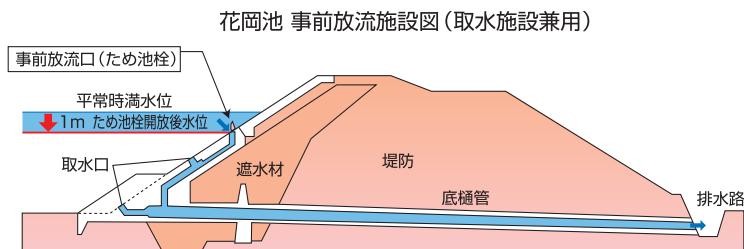
① 地域の総合治水推進事業(平成25~29年度)の推進

県立学校・ため池等において雨水貯留浸透施設等の整備を率先実施

【事業箇所】 ~~新~~馬頭池[加古川市]、~~元~~福崎高校、~~元~~相生産業高校、~~元~~豊岡総合高校 等



事前放流施設の整備：花岡池(南あわじ市)



3 土砂災害対策

(1) 土砂災害対策の推進：第2次山地防災・土砂災害対策5箇年計画(平成26~30年度)

平成26年8月豪雨災害の災害対策に取り組むと共に、砂防えん堤等による予防対策を強力に推進

【事業箇所】 ~~新~~墓ヶ谷川[西宮市]、~~新~~森井地区[豊岡市]

~~元~~大野川[丹波市]、向イ谷地区[神戸市] 等



奥ノ谷川砂防えん堤(佐用町)



曲里地区 急傾斜地対策(宍粟市)

[第2次5箇年計画(H26~30)箇所数]

	計画	備考
人 家 等 保 全 対 策	280	60箇所/年
災 害 対 応	28	H26.8豪雨 災害関連
	308	

【自然災害に備えるソフト対策】

4 減災のための情報発信

(1) 土砂災害特別警戒区域等の指定推進

① 土砂災害特別警戒区域(通称: レッド区域)の指定推進 充実

区域指定に必要となる基礎調査を平成31年度までに終え、区域指定を推進

【指定箇所数】 平成27年度まで: 511箇所(平成28年3月末時点)

平成28年度: 神戸市ほか 約1,000箇所

② 土砂災害警戒区域(通称: イエロー区域)の総点検

平成26年8月豪雨を契機に着手した総点検を平成28年度に完了

【点検箇所数】 平成28年度: 但馬・淡路地域 約6,000箇所

〈参考〉土砂災害警戒区域と土砂災害特別警戒区域

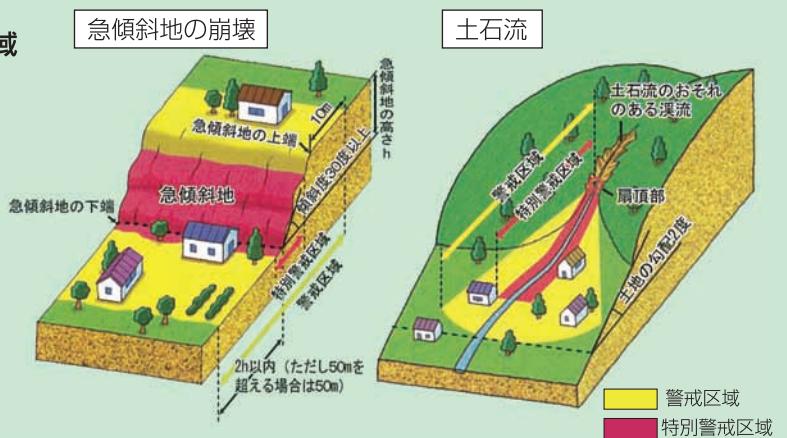
○ 土砂災害警戒区域

土砂災害が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがある区域

○ 土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域のうち、土石の直撃等により建築物が破損されるおそれがある、特に危険度の高い区域

※土砂災害には急傾斜地の崩壊、土石流、地滑りがある



(2) 警戒避難活動に役立つ災害危険情報の提供

台風や津波等の発生時に的確な避難判断や行動ができるよう、市町や県民に対し災害危険情報を提供

① CGハザードマップ(地域の防災情報)〔県民・市町に発信〕

洪水・津波等5種類のハザードマップ、河川水位・監視カメラ画像等のリアルタイム情報を集約し、県ホームページで提供

GPSにより、現在地周辺のハザードマップを表示するスマートフォン専用サイトを開設(平成27年6月)



CGハザードマップ
<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/>



河川監視カメラ



スマートフォン専用サイト
(「CGハザードマップ」で検索)

② 地域別土砂災害危険度〔県民・市町に発信〕

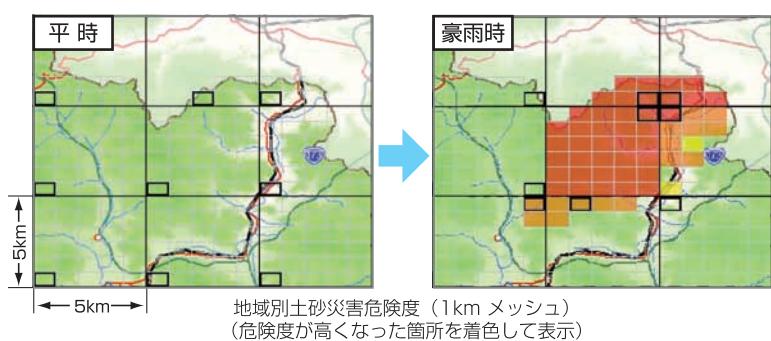
県と気象台が共同発表する土砂災害警戒情報の補足情報として、5kmメッシュに加え1kmメッシュで2時間先までの危険度を色分けして表示(平成27年6月)

③ 箇所別土砂災害危険度〔市町に発信〕

土砂災害警戒区域ごとに危険度を予測する県独自のシステム(9市町で運用中)

④ 河川氾濫予測システム〔市町に発信〕

県下全685河川の3時間先までの水位を予測し、氾濫のおそれの有無をフェニックス防災システム上に表示



地域別土砂災害危険度(1kmメッシュ)
(危険度が高くなった箇所を着色して表示)

支える

～日常生活や地域を支える社会基盤の充実～

【くらしの交流を支える】

1 地域の交流を支える道路整備

(1) 南北道路の整備

【事業箇所】 東播南北道路：東播磨道（八幡稻美ランプ～国道175号）

[加古川市～小野市]

阪神南北道路：都市計画道路 尼崎宝塚線 [尼崎市～宝塚市]

県道 三田西インター線 [三田市]

揖龍南北道路：県道 網干たつの線 松原跨線橋 [たつの市]



県道 川西インター線 [施工中] (川西市)

(2) 地域の個性ある発展を支える幹線道路網の整備

【事業箇所】 国道372号 丹南バイパス [篠山市]、~~元~~県道 川西インター線 [川西市]

~~新~~県道 神戸加東線 桃坂バイパス [三木市・加東市]、~~新~~県道 赤穂佐伯線 [赤穂市・上郡町]

~~新~~県道 関宮小代線 吉井バイパス [養父市] 等

(3) 「道の駅」の整備

【事業箇所】 銀の馬車道・神河（仮称）[神河町]、山陰海岸ジオパーク浜坂の郷（仮称）[新温泉町]

2 日々のくらしを支える道路整備

(1) 渋滞交差点の解消: 新渋滞交差点解消プログラム（平成26～30年度）

渋滞交差点（70箇所）を5年間で半減

【事業箇所】 ~~元~~都市計画道路 尼崎宝塚線

武庫川交差点 [尼崎市]

~~元~~国道372号

繁昌交差点 [加西市] 等



県道 川西篠山線 多田大橋西詰交差点 (川西市)
[最大待ち回数 4回→1回]

(2) 問題踏切の解消: 踏切すっきり安心プラン（平成26～30年度）

問題踏切（80箇所）を5年間で半減

【事業箇所】 ~~元~~県道 宍粟香寺線 第二西川踏切 [姫路市]

県道 太子御津線 茶の木踏切 [姫路市] 等



踏切部の自動車の円滑な通行対策
(車道部の拡幅)
県道 伊保阿弥陀線 尾の下東踏切 (高砂市)

(3) 歩行者・自転車の安全対策の推進

① 通学路等の安全対策の推進

交通安全対策が急がれる区間を中心に歩道等の整備を推進し、特に、自動車交通量が多い通学路は、平成30年度までに整備を完了

【事業箇所】 国道179号 [太子町]、~~新~~県道 福良江井岩屋線 [淡路市] 等

② 歩行者・自転車分離大作戦（平成26～30年度）の推進

歩行者・自転車の安全対策（路肩のカラー舗装等）を推進し、5年間で200kmを整備

【事業箇所】 県道 山本伊丹線 [伊丹市]、県道 高砂北条線 [高砂市] 等



歩道整備 県道 町分久美浜線 (豊岡市)

自転車対策



歩道のカラー舗装（ベージュ）
国道250号（明石市）



自転車レーン（ブルー）
県道 山本伊丹線（伊丹市）



自転車道（ベンガラ）
県道 高田久々知線（尼崎市）

歩行者対策



路肩のカラー舗装（グリーン）
県道 曾地中三田線（三田市）

(4) 生活道路の整備推進

①生活道路緊急対策の推進

側溝蓋かけや小規模な土砂流出等に対処する簡易な防災対策等の即効対策を推進

また、県独自基準等を活用した1車線バイパス整備などを推進

【事業箇所】県道 小野香寺線 [加西市]、県道 加美宍粟線 [宍粟市]

県道 洲本灘賀集線 [洲本市] 等



都市計画道路 尼崎宝塚線 (伊丹市)

【都市の活力を支える】

3 安心・快適な都市基盤の整備

(1) 街路の整備推進

渋滞の解消や都市の防災機能の向上のため、街路網の整備を推進

【事業箇所】④都市計画道路 沖浜平津線 [高砂市]

⑤都市計画道路 尼崎宝塚線(阪急立体) [尼崎市]

都市計画道路 国道線 [姫路市] 等



山陽電鉄西新町駅付近連続立体交差 (明石市)



加古川上流浄化センター
やなせ苑 (小野市)
(下水処理水を利用した環境整備)

(2) 連続立体交差事業の推進

踏切による渋滞や事故の解消のため、鉄道の高架化を推進

【事業箇所】⑥山陽電鉄西新町駅付近:側道及び交差道路整備等 [明石市]

阪神電鉄鳴尾駅付近:高架本体工事 [西宮市] 平成30年度完了

(3) 流域下水道の整備

瀬戸内海等の公共用水域の水質保全、生活環境の高度化を推進

【事業箇所】猪名川流域下水道:高度処理化設備工事等 [伊丹市] 等

(4) 公園の整備

良好な都市環境を創出するため、公園の整備を推進

【事業箇所】⑦淡路佐野運動公園 屋内練習場 [淡路市]

尼崎の森中央緑地 [尼崎市]



尼崎の森中央緑地 (尼崎市)

姫路駅周辺が活気あるまちに

ストック効果

JR山陽本線等連続立体交差事業、船場川線等街路事業、姫路駅周辺土地区画整理事業



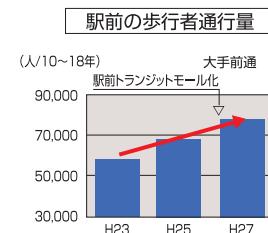
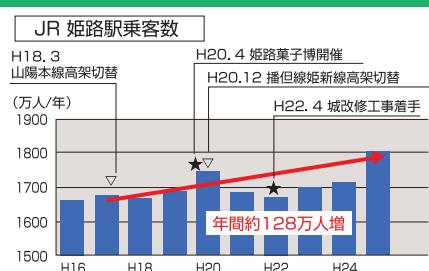
- 南北を分離する鉄道を高架化、交差道路を整備
⇒中心部の南北交通が円滑に
(南北幹線道路の交通容量が15万台/日拡大)
- 駅前広場やバスターミナルの整備
⇒姫路駅の結節点機能が格段に向上
- 区画整理とあわせた拠点整備
⇒駅周辺が活気あるまちに一新

姫路中心部の活力を生む

- ・商業床面積が約2.3万㎡増加
- ・駅周辺に6つのホテルがオープン
- ・駅前に整備したキャッスルガーデン等で年間160イベント開催 (H26)

JR姫路駅の乗降客数が約128万人増加

「播磨の玄関口」の再生



【県民の移動を支える】

4 公共交通の維持・活性化

(1) ひょうご公共交通10カ年計画(平成25~34年)の推進

誰もが安心して移動できる公共交通システムの維持・構築を促進

【事業内容】神戸電鉄粟生線の活性化に向けた支援 **新規**

交流人口増加に向けた生活交通バス活用事業 **新規**

余部鉄橋「空の駅」を活用した地域活性化事業 等



鉄道軌道安全輸送設備の整備(北条鉄道)

(2) 鉄道輸送サービスの向上

安全輸送を確保するため、国の補助制度を活用した施設整備を支援

【事業内容】鉄道軌道安全輸送設備の整備:神戸電鉄、北神急行電鉄、北条鉄道、北近畿タンゴ鉄道(京都丹後鉄道)
北近畿タンゴ鉄道(京都丹後鉄道)の基盤管理への支援、鉄道駅の耐震化の推進 等

(3) 生活交通バスの維持・活性化

住民の最も身近な公共交通機関として重要な役割を果たしている生活交通バスを維持確保するため、路線バスやコミュニティバスの運行や利便性向上を支援

【事業内容】路線バス・コミュニティバスの運行を支援

自主運行バスの立ち上げ費用(運転者の講習等)を支援

バスロケーションシステム・ICカードシステムの導入を支援 **充実** 等



コミュニティバス(南あわじ市)

つなぐ

～次世代につなぐ社会基盤の形成～

【広域交流や産業発展につなぐ】

1 基幹道路ネットワークの充実強化

(1) 高規格幹線道路等の整備(ミッシングリンクの解消)

将来の県土の骨格を形成し、広域的な地域間交流と連携を促進するため、基幹道路ネットワークのミッシングリンクを早期解消

【事業を推進する路線】

④新名神高速道路〔大阪府境～神戸JCT〕

中国横断自動車道姫路鳥取線〔播磨自動車道(播磨新宮IC～山崎JCT(仮称)、平成32年度供用)〕

北近畿豊岡自動車道〔④八鹿日高道路、日高豊岡南道路、⑤豊岡道路〕

山陰近畿自動車道〔浜坂道路(平成29年度供用)〕

⑥大阪湾岸道路西伸部〔六甲アイランド北～駒栄〕、神戸西バイパス、東播磨道〔八幡稻美ランプ～国道175号〕

【早期事業化に向けて取り組む路線】

名神湾岸連絡線〔西宮市〕、播磨臨海地域道路〔神戸市～太子町〕等



提供:NEXCO 西日本



新名神高速道路 武庫川橋〔施工中〕(神戸市)



北近畿豊岡自動車道 八鹿日高道路〔施工中〕(養父市)

山陰近畿自動車道 浜坂道路〔施工中〕(新温泉町)

(2) 高速道路の利便性向上

・近畿圏の新たな高速道路料金にかかる検討等、公平で利用しやすい料金体系の実現

・スマートインターチェンジの整備を促進

【事業箇所】④宝塚北スマートIC〔宝塚市〕

中川原スマートIC〔洲本市〕平成29年度供用

・⑥播但連絡道路(市川南～朝来間8料金所)のETC整備

【事業箇所】市川北、神崎北、朝来等6料金所



夢前スマートインターチェンジ(姫路市)

雄大な自然、極上の湯、山海の幸「但馬」が近くなり、観光客が増加

ストック効果

北近畿豊岡自動車道



○道路の延伸と地域の取り組みを推進

⇒H24 八鹿氷ノ山IC供用以降、但馬地域の観光入込客数が3割増加

⇒地域も観光客を受け入れる取り組みを幅広く展開

⇒城崎温泉の外国人観光客が約40倍に



地域の取り組み1（豊岡市）

外国人観光客を受入れる環境づくり
ア「大交流課」設置(H25.4)
・外国人の国際交流員を採用
イ地域再生計画(H27.1認定)で
「小さな世界都市・豊岡」の実現加速
ウ城崎温泉がミシュラン2つ星を獲得

地域の取り組み2（養父市）

市営スキー場「氷ノ山国際」を
民間企業のノウハウで再生
(千人)

年	客数(千人)
H23	21
H24	20
H25	30
H26	33

50%増
H25指定管理開始

地域の取り組み3（民間）

高速バス（姫路～城崎温泉）
「キャッスルロード」*が
新たに営業開始(H27)



*姫路城・竹田城・城崎温泉
の3つの城から命名

2 港湾の機能強化・利用促進

(1) 港湾施設の整備推進

①港湾施設の整備

岸壁の改修及び防波堤の整備等を図り、物流・産業拠点となる港湾機能の強化を推進

【事業箇所】姫路港[姫路市]:須加地区-5.5m 岸壁改修、家島港[姫路市]:網手地区防波堤整備 等

②姫路港の整備・利用

姫路港の将来像の構想をとりまとめ(平成29年度に港湾計画改訂)

大型クルーズ客船の誘致に必要な航行安全性の検証と防舷材等の整備を実施 [新規]

(2) 港湾の利用促進

①コンテナ貨物取扱量の増加に向けた取り組み [充実]

国際コンテナ戦略港湾・阪神港への集貨と県管理港湾の利活用を促進するため、内航コンテナ貨物助成事業による支援を実施



姫路港 にっぽん丸の寄港(姫路市)

②姫路港のバラ貨物取扱量の増加に向けた取り組み

国際拠点港湾・姫路港のバラ貨物取扱量の増加を図るため、ひょうご埠頭(株)による県営クレーンの使用料の減額(試行)や、新たな上屋の供用など利用者の利便性向上策を実施

3 空港の有効活用・利便性向上

(1) 関西3空港等の有効活用・利便性向上

①関西3空港の有効活用

関西国際空港と大阪国際空港に神戸空港を加えた3空港一体運用の実現等に取り組む

②コウノトリ但馬空港の利便性向上

コウノトリ但馬空港の利用促進を図るとともに、羽田直行便の実現に向け、地元と連携しながら、国や航空会社への働きかけを実施

③但馬路線の機材更新 [新規]

機材の経年化が進む但馬路線の安全で安定的な運航を維持するため、JACの機材更新計画に合わせて、新型機材の導入に取り組む



新型機材ATR42-600
(出典:JAC記者発表資料)

【良質な社会基盤をつなぐ】

4 計画的・効率的な老朽化対策

(1) 老朽化対策の実施：ひょうごインフラ・メンテナンス10箇年計画

(平成26～35年度) 充実

新たに砂防関係施設を計画に加え、社会基盤施設(22種類)の計画的・効率的な老朽化対策を推進

〈施設の点検〉

- ・橋梁・トンネル等の土木構造物…5年ごとに点検
- ・排水機場、水門・堰等の機械・電気設備…毎年点検

〈修繕・更新〉

- ・損傷等がある要対策施設は、概ね10年以内に対策を完了(平成35年度まで)
- ・要対策施設の中でも特に損傷等が著しい施設は、概ね3年以内に対策を完了(平成28年度まで)

【事業箇所】修繕：三尾トンネル(県道 三尾浜坂線) [新温泉町]

加里屋川排水機場 [赤穂市]

長田天神地区(急傾斜地崩壊防止施設) [神戸市] 等

更新：滝川橋(県道 宍粟新宮線) [宍粟市] 等



トンネル点検 藤戸トンネル
県道 相生壺根公園線(相生市)



対策前



対策後

ポンプのオーバーホール
塩屋川排水機場(赤穂市)

(2) 安全安心な日常維持管理の実施

日常的な巡回点検及び、風水害に備えた河川の堆積土砂の除去等を実施

(3) 参画と協働による維持管理

「ひょうごアドプト」など、地域住民が主体となって草刈り等の軽易な維持管理や美化活動を行う、参画と協働による維持管理を推進

【良好な環境をつなぐ】

5 水辺の環境づくり

(1) 河川・港湾・海岸環境整備の推進

美しい水と緑にふれあえる魅力ある水辺空間の創出など、自然環境の保全と再生・創出を推進

【事業箇所】円山川水系六方川(湿地の再生) [豊岡市]

尼崎の森中央緑地(港湾緑地の整備) [尼崎市] 等

(2) プレジャーボート対策の推進

係留施設への誘導等により、平成30年度を目途に放置艇の解消を推進

【事業箇所】姫路港 [姫路市] 等



再生した水辺での環境学習風景
円山川水系鎌谷川(豊岡市)

6 都市の環境改善

(1) 無電柱化の推進

無電柱化実施プログラム(平成26～30年度)に基づき、無電柱化を推進

【事業箇所】都市計画道路 尼崎宝塚線 [尼崎市]

県道 姫路停車場線 [姫路市] 等

(2) 低騒音舗装の整備

都市部等において、「沿道の騒音低減効果」と「降雨時の路面排水効果」を併せ持つ低騒音(排水性)舗装を実施

【事業箇所】県道 寺本伊丹線 [伊丹市] 等



無電柱化による景観形成
都市計画道路 船場川線(姫路市)

推進方策 ~効率的・効果的な社会基盤整備の推進~

社会基盤整備の効果をより一層高めるために、以下の点に配慮し推進

【推進方策の体系】

事業の重点化・効率化

- 1 選択と集中の徹底
- 2 事業のスピードアップ
- 3 コスト縮減の徹底
- 4 ハード対策とソフト対策の一体的な推進
- 5 施策・事業の点検と評価
- 6 時流を捉えた機動的な対応と長期的な展望に基づく対応

地域の実情に応じた整備

- 1 地域の課題等にきめ細かに対応する即効対策
- 2 地域の実情に応じた施設規模
- 3 地域の活性化に資する事業の重点的推進
- 4 地域の自然環境等に配慮した美しい景観づくり

社会基盤施設の品質確保と建設企業等の健全育成

- 1 社会基盤施設の品質確保
- 2 建設企業等の健全育成

県民に「伝わる」積極的な情報発信・県民との参画と協働の推進

- 1 社会基盤に対する県民理解の促進
- 2 事業進捗に応じた積極的な説明と合意形成
- 3 県民とのパートナーシップによる維持管理の推進

建設企業等の健全育成

- ・「兵庫県建設業育成魅力アップ協議会」による取組の推進

建設業の魅力を伝える工業高校生等への出前説明会や小中学校への出前講座等を実施



建設業魅力アップ現場研修会
県内土木系の高校生を対象とした現場研修会(千種川)



新聞紙面を活用した建設分野の魅力発信
(平成27年12月24日 神戸新聞 朝刊)

県民に「伝わる」積極的な情報発信・県民との参画と協働の推進

事業の必要性や整備効果等を県民に分かりやすく発信するとともに、「ひょうごアドプト」等による県民と連携した施設の維持管理等を推進

1 社会基盤に対する県民理解の促進



総合治水のPR
ジオラマ模型を
活用した体験型
出前講座

2 事業進捗に応じた積極的な説明



整備効果や進捗を
情報発信
国道179号
徳久バイパス
現場見学会



CGハザードマップ
の広報活動
イベント
(ふれあいの祭典)
での出展



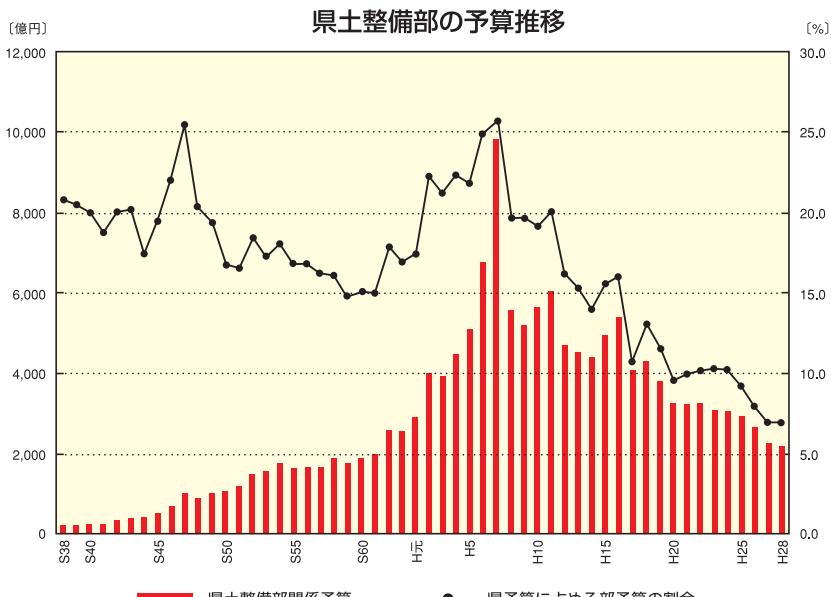
地元ボランティア団体
等による植樹管理
ひょうごアドプト

(参考) 県土整備部の予算と推移

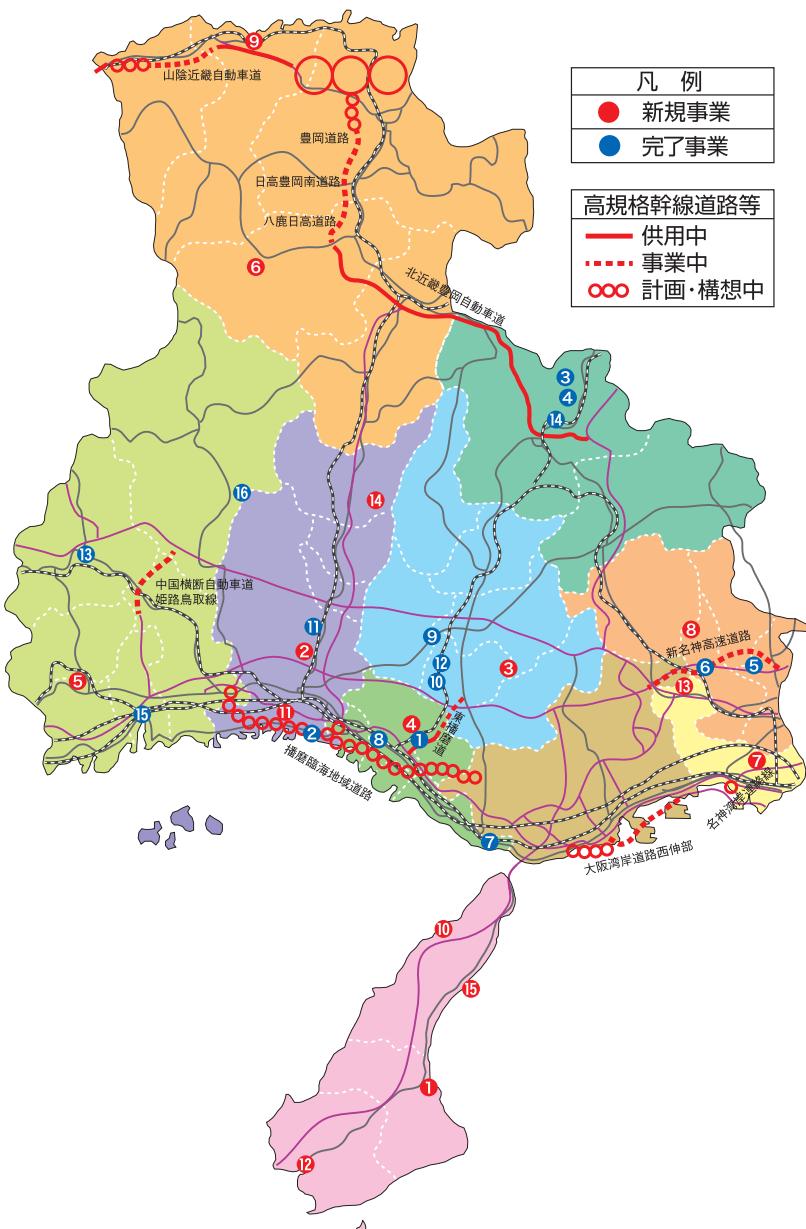
平成28年度 県土整備部予算の内訳

一般会計(歳出)		
内 訳	金額(億円)	割合(%)
道路橋りょう費	564	37.3
河川海岸費	270	17.9
都市計画費	247	16.4
住宅費	101	6.7
砂防費	135	8.9
港湾空港費	75	5.0
災害復旧費	60	4.0
土木管理費	21	1.4
その他	37	2.4
合 計	1,510	100.0

特別会計		
内 訳	金額(億円)	割合(%)
流域下水道事業	283	43.3
県営住宅事業	320	48.9
港湾整備事業	34	5.2
公共事業用地先行取得事業	6	0.9
基金管理	8	1.2
労働者総合福祉施設整備事業	2	0.3
県有環境林等	1	0.2
合 計	654	100.0
総 計	2,164	



平成28年度の主な新規・完了予定箇所



兵庫県 県土整備部 県土企画局 技術企画課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号
TEL(078)341-7711(代) FAX(078)362-4433
URL:<http://web.pref.hyogo.lg.jp> (兵庫県のホームページ)
E-MAIL:kendo_gijyutsu@pref.hyogo.lg.jp

災害への日頃の備え CGハザードマップ

検索

